

今週のセルグループ(赤字)		6月21日(日)~6月27日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	毎日曜日 礼拝後	LINE 電話	6/14 2名 淡々と一つずつ解決する気力が与えられた。
グレイス 鈴木千姉	6/26(金) 午後8:30	鈴木宅	6/12 4名 ささいなことでも、与えられていることを感謝しなさいと語られた。
Gospel 鈴木尚姉	6/28(日) 礼拝後	交わり	6/6 3名 相手ではなく、まず、私に、しなさいと語られていたんだ。へり下って、祈っていきます。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	6/14 9名 自分の思い、欲で求めているとすぐに失ってしまふ事、罪の中にいる事に気づかされました。
からし種 磯貝姉		LINEで 分かち合い	
ユース 岩下兄	お休み		
Rock 鈴木洋兄	7/1(水) 午後8:30	鈴木宅	6/2 3名 主に信頼しようと勇気をいただき、「主がなさりたいことがある」というのも目からうろこ。
シャローム 平岩姉	6/27(土) 午前10:00	平岩宅	6/13 3名 主がいつも気づかせてくださることに感謝。
なつめやし 高橋智姉	6/21(日) 礼拝後	高橋宅	6/7 6名 交わり
リジョイス 杉本姉	6/25(木) 午前10:15	穂刈紀宅	6/9 4名 必要なものは与えられている、感謝しなさい。
ジョイフル 穂刈兄	7/2(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	6/4 5名 向きが定まっているので、平安です。感謝します！
アガベ 長塚姉	6/28(日) 礼拝後	コミュニティ センター	
サクセス 鈴木勝兄	6/28(日) 礼拝後		
リーダーズ セル	7/8(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	
セル研修	休講		
羊・ビジョン 平岩恵兄・粟永兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	6/14 4名 どのように接すればよいか分からない。祈るしかない状況に導いて下さっている。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	お休み		
ギデオ 芳井兄	お休み		
カルバリ 野田兄	7/7(火) 午前9:00		6/2 3名 交わり。自粛期間中であつたお証しや気づいたことなど、3人で分かち合いました。
神の家族 伊岐見真姉	6/21(日) 午後7:30	LINE 電話	5/24 3名 あんなに怒りが満ちていて、苦しかったのに、今は平安で、心の中に喜びが広がっています。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	6/21(日)			鈴木千姉	6/25(木)	鈴木尚姉
来週	6/28(日)			鈴木尚姉	7/2(木)	鈴木千姉
		開始時間		午前10時		

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶家族知人をキリストへ
 - ▶教会近隣の人々の救い
 - ▶東海地方の救いのために
 - ▶日本の救いのために
 - ▶世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶バイブルスタディの働き
 - ▶リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶リバイバルママズの働き
 - ▶那古野アウトリーチの働き
 - ▶祈祷会の祝福
 - ▶日曜礼拝の祝福
 - ▶牧師の働き
- ・ギデオ協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶LTG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1300

2020年6月21日(日)発行 6月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあつたので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝 父の日

開始10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りをお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ヤコブ4:8 神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださいます。罪人たち、手をきよめなさい。二心の者たち、心を清めなさい。」

ソーシャルディスタンス（社会的距離）

今、盛んに「ソーシャルディスタンス（社会的距離）を保ちましょう」と呼びかけられています。テレビの番組で、2mのソーシャルディスタンスを保つのに、ご当地の物にたとえて測っていました。青森県は、りんご約24個分、愛媛県は、動物園にいる有名なシロクマの体長が約2m、岩手県は、名物のわんこそばの、おわん20杯分、地元愛知県は、金のシャチホコのレプリカの横幅が2mになるそうです。実際に試そうとするなら、大人同士が両手をまっすぐ伸ばし、二人の指先の間隔を少し置いて立ってみると、ちょうど2mぐらいの距離を保つことができます。

これは、意識的に距離を置こうとしていることですが、私たちの普段の生活でも無意識のうちに距離を置いていることがあります。いわゆる、パーソナルスペースと呼ばれるもので、「これ以

上近づいて来られると不快に感じる距離」のことです。動物でも、犬などは縄張りの意識が強いので、自分のテリトリーに入ってくると、吠えることで相手を威嚇します。自分の身を守るためにそうしています。同じように私たちも、相手によって自然と距離を保つようにしています。エレベーターに乗る時、知らない人と二人になる状況であれば、自然と距離を置きますし、すぐ隣にいたら不自然ですし、不快に感じることでしょう。電車に乗るときも、空いていれば、できるだけ人と距離を置いて座ると思います。そこに、たまたま知り合いの人が乗ってきたとしたら、隣に座っても自然なことだと思います。

心の距離感

その距離感は、物理的な距離であるとともに、心の距離でもあります。それは、自分が接する人によって変わります。職場での上司との距離感、仲のいい同僚との距離感、昔からの友人との距離感、恋人との距離感、親子の距離感、夫婦の距離感、それぞれ相手との関係性によって異なります。初対面の人から、自分のことについて根掘り葉掘り聞かれたら、ころよく思う人はいないと思います。反対に関係が深くなってくれば、冗談を言っても通じることもあるかもしれません。

人と関わりを持つ中で、人との距離感を保つことが、とても難しいと感じている人もいます。「こんなこと聞いたら嫌

がられるかもしれない」「私のことをどう思っているのか」と考えたりすると、なかなか関係が深まることがなかったりします。表面的な話はいくらでもできて、言い争いがあったり、嫌な面などが見えてくると、自分から関わるのを避けたりするようになり、「なかなか上手くいかないな」と悩み始めます。それは、子供でも大人でも、どんな関係においても起こり得ることだと思います。

神様との距離感

私たちが人間関係において祝福されるためには、神様との関係が正しくされなければなりません。私たちと神様との間に距離はないでしょうか。「何となく近づけない」「近づきたいという思いにはならない」と感じることもあるかもしれません。神様との距離があって、離れていると、罪に対して鈍感になっていきます。罪を犯しても、罪だとはっきりわかっているのに、「他の人もみなやってることだし、これぐらいのこと別にいいじゃん」と、自分を正当化して、罪を素直に認めることができなくなっていきます。自分が抱えている問題に対しても、神様にではなく、自分で答えを求めたり、世の中に答えを見出そうとしてしまいます。私たちの内側に抱えている根本的な問題は、神様に求めたいかなければ解決には至りません。そのために、私たちは自分から神様に対して心を開いていく必要があります。

神様に近づく生活

神様は、私たちの一番近くにおられ、誰よりも私たちのことを知っておられます。そして私たちから離れることは決してありません。離れていくとしたら、私たちの側から離れていく時だけです。人間関係も、相手が自分に対して好意を抱いて近づいて来たとしても、自分が心を開くことがなければ、その距離は縮まりません。ですから、私たちは主に対して心を開くならば、神様に近づくことができます。もし近づくことに抵抗を感じるとしたら、自分自身の中に抱えている問題が明らかになることを恐れている何かがあるのかもしれません。

私たちが神に近づくためには、祈らなければなりません。素直な心で主に祈る時、主は近づいてくださいます。私たちが罪を正直に言い表す時、主は目の前におられて、赦しを宣言してください。私たちが主を賛美するとき、主は目の前におられて喜んでおられます。私たちが、苦しみの中にあって、その思いを主に祈る時、主はそばに寄り添ってくださり、慰めてくださいます。いつもともにいてくださる神様とともに過ごす中で、問題の解決が与えられ、罪が示されて赦しをいただき、平安を得ることができるのです。神様から離れないで生活をするために、私たちは祈り続けてまいりましょう。